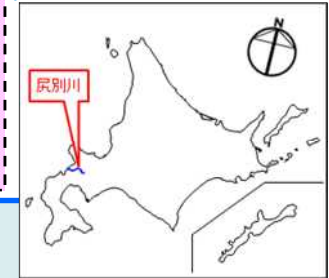


水防訓練：【尻別川】「蘭越町水防工法実技訓練」に参加しました

◆洪水時における円滑な水防活動の推進を図るとともに、防災関係機関の水防体制の強化に資することを目的として蘭越町主催による「蘭越町水防工法実技訓練」が実施されました。今回は新型コロナウイルス感染症対策のため縮小版での開催となり、蘭越消防団(水防団)による水防工法の実技訓練が行われました。



訓練の概要

- ◆実施日時：令和4年6月17日(金)10:00～11:00
- ◆場 所：蘭越町 尻別川河川公園
- ◆参加者：蘭越町、羊蹄山ろく消防組合・蘭越消防団(水防団)、後志総合振興局小樽建設管理部、陸上自衛隊、倶知安警察署、北海道開発局小樽開発建設部

計 6機関 85名

水防工法実技訓練の様子



新型コロナウイルス感染予防対策として、マスクの装着、間隔の確保、時間の短縮を実施しました

参加者整列



水漏れの拡大を防ぎます

月の輪工の設置状況



水の流れの勢いを弱めて堤防が洗掘されるのを防ぎます

木流し工の設置状況



堤防からの越水を防ぎます

改良積み土のう工の設置状況



堤防の洗掘や漏水を防ぎます

シート張り工の設置状況



全ての工法に使用する土のうを作成します

土のう作り工の作業状況

水防とは

洪水時には、河川管理者が整備している堤防等の治水施設の効果とあわせ、市町村の地域住民が実施する水防活動によって、洪水被害の拡大を防いでいます。水防とは自らの地域を自らの手で守る自衛の減災活動であり、その中心となるのが水防団です。

洪水の際に堤防から水が溢れ出る(越水)、水の流れて削られる(洗掘)、亀裂、崩壊、堤防もしくは地面からの水漏れ(漏水)などによる被害の拡大を防ぐための様々な水防工法があります。

・訓練の参加者は、水災害に備えるため、緊迫感をもって実技訓練に取り組みました。

◆尻別川では、大規模水害に対し「迅速・確実な避難のための防災意識向上」、「社会経済被害の最小化」を目標とし、関係機関と連携して、防災教育、防災講演会、防災訓練など「減災に関する取組」を地域住民を含め実施しています。

「尻別川の減災に関する取組方針」、取組事例については、小樽開発建設部ホームページに掲載しています。
(参考) 小樽開建HP：<http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/koumu/vu2tjq0000000oym.html>